

環境経営レポート

【レポートの対象期間：2022年9月1日～2023年8月31日迄】

株式会社サンキュー

《ご挨拶》

現在さまざまな形で地球環境汚染が進むなか、失われた自然環境を取り戻すことに全力で取り組んでいます。明るい未来を想い、実現させることが私たちの使命です。自然豊かな地球環境を子供たちへ継承するために、循環型社会を構築し、深刻化する地球環境や地下資源の枯渇が予想されることなどは人類共通の課題です。株式会社サンキューの全社員はあらゆる事業活動を通じて持続可能な社会の実現に向けて努力します。

株式会社サンキュー
代表取締役社長
酒井 光一

《目次》

1. 組織の概要	P-1
2. 環境経営方針	P-2
3. EA21推進体制	P-3
4. 環境経営目標とその実績	P-4
5. 環境経営活動の取組計画と評価	P-5
6. 環境関連法規制の遵守	P-6
7. 代表者による全体の評価と見直し	P-6

1. 組織の概要

1. 事業所及び代表者名

株式会社サンキュー

代表取締役社長 酒井 光一

2. 所在地

本社 〒374-0073 群馬県館林市足次町1053

大島倉庫 〒374-0001 群馬県館林市大島町4427-1

3. 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先

代表責任者 : 代表取締役社長 酒井 光一

環境管理責任者 : 取締役専務 飯田 晃

担当 : E A 2 1 事務局 中島直樹/飯島智子

TEL : 0276-55-6444

FAX : 0276-55-6178

4. 対象範囲

株式会社サンキュー 全組織及び全活動

5. 事業の内容

1. 産業廃棄物収集運搬業務及び特別管理産業廃棄物収集運搬業務

2. リサイクル業

6. 事業規模

活動規模	単位	17期(2021年9月～2022年8月)	18期(2022年9月～2023年8月)
売上高	百万円	1,029	965
従業員数	人	30	27

7. 法人設立年月日・資本金

法人設立年月日

2006/5/30

資本金

10,000,000円

8. 許認可関係

1. 産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の収集運搬に関わる地方自治体の許認可

(1) 産業廃棄物			
許可都道府県	許可番号	許可年月日	許可の有効期限
群馬県	第01000132323号	平成28年12月20日	令和8年12月19日
埼玉県	第01105132323号	平成29年1月25日	令和9年1月24日
東京都	第1300132323号	平成29年5月14日	令和9年5月13日
栃木県	第00900132323号	平成29年7月17日	令和9年7月16日
茨城県	第00801132323号	令和5年2月21日	令和9年12月13日
神奈川県	第01402132323号	平成28年12月1日	令和8年11月30日
千葉県	第01200132323号	令和2年7月10日	令和7年5月12日
長野県	第2009132323号	令和4年2月1日	令和9年1月31日
福島県	第00707132323号	平成29年2月14日	令和9年2月13日
(2) 特別管理産業廃棄物			
群馬県	第01050132323	平成28年12月20日	令和8年12月19日
埼玉県	第01155132323	平成29年1月25日	令和9年1月24日
東京都	第1351132323	平成29年5月14日	令和9年5月13日
栃木県	第00950132323	平成29年7月17日	令和9年7月16日
茨城県	第00851132323	平成30年6月7日	令和10年4月17日
神奈川県	第01452132323	平成28年12月1日	令和8年11月30日
千葉県	第01250132323	令和2年7月10日	令和7年5月12日
新潟県	第01559132323	平成29年5月8日	令和9年5月6日
長野県	第01559132323	令和4年2月1日	令和9年1月31日

9.産業廃棄物の種類

都道府県 ／廃棄物の種類	燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	がれき類	ばいじん	ゴムくず	鋳さい	感染性廃棄物
群馬県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○
埼玉県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○
東京都	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○
栃木県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
茨城県		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○
神奈川県	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○
千葉県		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				○
新潟県																○

11. 施設などの状況

(収集運搬関係)

用途	種類	台数	登録の種類
収集運搬車両	冷蔵冷凍車	18	特別管理産業廃棄物運搬車両 産業廃棄物運搬車両
	バン	7	産業廃棄物運搬車両
	脱着装置付コンテナ専用車	2	産業廃棄物運搬車両
	キャブオーバ	3	産業廃棄物運搬車両
営業車両	普通乗用	5	

12. 実績

収集運搬実績	単位	17期	18期
感染性廃棄物	トン	5,551	5,153
廃プラスチック類	トン	256	202
木くず	トン	197	154
その他	トン	131	351

2. 環境経営方針

〔基本理念〕

自然と人間の調和を保ち、子供たちに豊かな未来を残すため、持続可能な社会を
次世代に引き継ぐための仕事をしています。
明るい未来を想い、実現させることが私たちの使命です。
思いやり・・・それが私たちの基本理念です。

〔基本方針〕

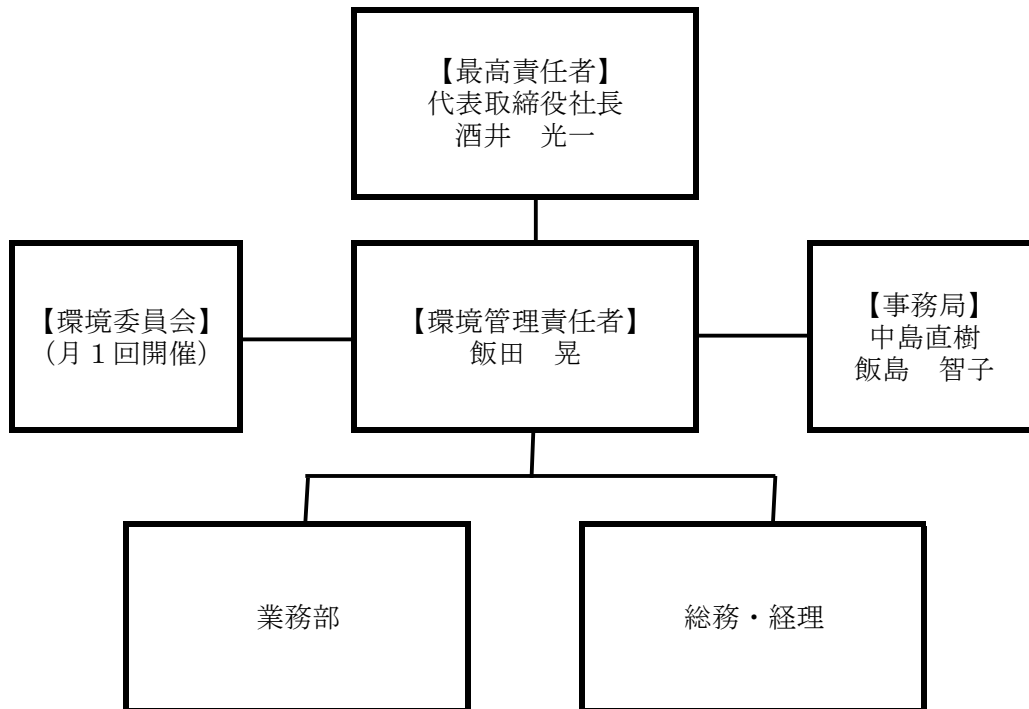
環境保全活動を推進するにあたり、以下に主な活動項目を掲げ継続的に取組みます。

1. 当社の主力事業である産業廃棄物収集運搬業、感染性廃棄物収集運搬業、廃棄物に関する
コンサルタント業に関係する業務で受託する廃棄物の収集運搬・処理を行うにあたり、
地球環境に与える影響を低減するとともに、循環型社会の実現に努めます。
 - ①二酸化炭素排出量削減のため、使用電力の削減・使用化石燃料の削減に努めます。
 - ②廃棄物の分別を行い、抑制・再使用・再利用に取り組みます。
 - ③限りある水は、使用量削減のため節水に努めます。
2. 環境活動を推進するにあたり、環境目標・環境活動計画を策定し取組みます。
策定した目標・活動計画は定期的にあるいは必要に応じて見直します。
3. 事業活動において、環境に関わる法律・規制その他公的基準を遵守します。
4. 環境方針は、全社員に周知するとともに、環境教育を行い社員の環境に関する意識の向上
を図ります。
5. 環境管理に関する情報は、社内外に公表し、地域社会とのコミュニケーションを図ります。

2021年 9月 1日

株式会社サンキュー
代表取締役 酒井光一

3. エコアクション推進組織図



職名	役割
最高責任者	【代表取締役 酒井 光一】 ①環境管理責任者をはじめ、必要な責任者を任命する。該当責任者には、現在の責務に関わりなく、兼任で責任と権限を明示する。 ②エコアクション21の構築・運用・維持に必要な経営諸資源（人材・資金・機器・設備・技術・技能を含む）を準備する。 ③環境方針を制定する。 ④エコアクション21の構築・運用に関する情報を収集し、環境経営方針・目標・計画等、システム全体の見直しを行い、必要に応じ改訂を指示する。
環境管理責任者	【飯田 晃】 ①エコアクション21に関する経営諸資源の合理的・効果的な運用を図り、目的を達成するために環境委員会を運営する。 ②エコアクション21の構築と運用を円滑に行い、最高責任者による見直しのための情報として、構築・運用に関する情報を最高責任者に提供する。
事務局	【飯島 智子】 【中島 直樹】 ①事務局として、環境管理責任者を補佐し、エコアクション21に関する実務全般を所管する。
環境委員会	最高責任者・環境管理責任者・事務局・部門長で構成し、月1回環境管理責任者が召集する。環境経営目標の設定、環境経営計画の策定及び進捗管理について協議する。環境管理責任者が必要と認めた者は出席することができる。

4. 環境経営目標とその実績

1. 環境経営目標とその実績

*購入電力の排出係数は、本社エネオス電気0.503kg-CO₂/kWh・大島倉庫東京電力0.468kg-CO₂/kWhを使用しています。

環境経営目標	基準値	今年度目標				中長期目標	
	17期（2021年9月～2022年8月）	18期（2022年9月～2023年8月）				19期（2023年9月～2024年8月）	20期（2024年9月～2025年8月）
	実績	目標	目標値	実績	目標の達成状況		
①売上高100万円当たりの二酸化炭素排出量の削減(kg-CO ₂ /百万円)	58.86	17期実績に対して1%削減	58.28	54.68	目標達成7.1%削減	18期実績に対し1%削減	18期実績に対して2%削減
②売上高100万円当たりの廃棄物排出量の削減(kg/百万円)	43.24	17期実績に対して1%削減	42.80	39.05	目標達成9.7%削減	18期実績に対し1%削減	18期実績に対して2%削減
③水使用量の削減(m ³)	119.00	17期実績に対して1%削減	117.8	113.00	目標達成5%削減	18期実績に対して1%削減	18期実績に対して2%削減
④本業目標：電子マニフェストの加入率向上による紙使用量の削減	17期実績31% (69/226) に対して加入率1%向上	17期実績に対して1%向上	80/250 (32%)	272/482 (56.%)	目標達成25.9%向上	18期実績に対して1%向上	18期実績に対して2%向上

5. 環境経営計画の取組みと評価

* 2022年9月～2023年8月までの活動の取組みと評価をしております。

環境経営計画	環境経営計画の取組結果とその評価
1. 二酸化炭素排出量の削減 ①空調温度適正化・表示 ②照明不要時のOFFの推進 ③エアコン清掃の実施 ④エコドライブ推進 ⑤社用車の点検・整備	・目標達成。デジタコ導入によるエコドライブを推進し成果を上げた。 ・電気使用量を抑えるべく、各自の節電意識が向上した。 ・営業職の社員を増員したことによるガソリン車増車のため、ガソリン使用量は増加。
	次年度の環境経営計画
	・エコドライブの推進強化、エアコンの清掃、適正温度調整を行い節電に努める。
2. 廃棄物排出量の削減 ①分別ルール徹底 ②廃棄物置場の整備 ③産廃業者との契約書の確認 ④裏紙使用ルールの徹底	ゴミの分別収集徹底、再資源化等の推進強化による。
	次年度の環境経営計画
	次年度の取組：ゴミの分別収集再資源化促進。
3. 水使用量の削減 ①毎月のメータの確認(漏水防止) ②節水表示(手洗い場・トイレ) ③トイレの節水	・毎月のメーターを確認し漏水を防止した。 ・従業員全員のさらなる節水意識が向上した。
	次年度の環境経営計画
	・毎月のメータの確認をし漏水を防止する。 ・社員の節水意識の徹底。
4. 本業に関する目標 ①契約の見直し ②顧客説明の徹底 ③処分場選択 ④収集ルートの見直し ⑤目標達成状況・活動進捗状況確認	電子マニフェストの推進強化。特定顧客の取引先の原則電子マニフェスト利用に成功したこともあり達成率は大幅に向上した。
	次年度の環境経営計画
	新規取引先については特に加入を推奨。電子化による効率化の顧客への啓蒙活動の推進。

6. 環境関連法規制の遵守

1. 当社に適用となる主な環境関連法規

法規制等の名称	遵守事項	遵守状況
フロン排出抑制法	適正処理	遵法
浄化槽法	保守点検実施、法定検査実施	遵法
廃棄物処理法	委託基準（契約書・許可証）、 マニフェスト交付・保存及び交 付状況報告	遵法

2. 環境関連法規への違反、訴訟等の有無

2023年8月31日の環境関連法規遵守状況の確認において、環境関連法規への違反はありません。

尚、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。

7. 代表者による全体の評価と見直し

本社1階

①軽油については、デジタコの導入によりエコドライブの推進が成果をあげ目標達成した。電気使用料についても従業員の節電意識の向上及びの本社1階の照明のLEDへの交換等成果をあげている。②廃棄物の削減についてはゴミの分別収集及び資源化促進により目標達成した。③従業員の節水意識の向上等より目標達成。④電子マニフェストの普及推進による紙使用料の削減についても目標達成。特殊要因として栃木地区の歯科医院の移管先(約100先)のほとんどを電子マニフェストとしたことで同加入率が大きく向上した。設定した目標は達成出来たが引続き努力していきたい。